

# ベトナム

## ベトナム国ラムドン省におけるポストハーベスト処理改善に向けた 日本式高度選果・マーケティングの普及・実証事業 日興フーズ株式会社(東京都)

### ベトナム国の開発ニーズ

- 農産業は同国主要産業だが、低付加価値の産業構造に苦しんでいる
  - 人口の60.4%が地方農村部で生活
  - GDPの農村部門割合は21.3%
- 日越政府間で農産業発展のモデルケース発展を目指し、協調している
  - ラムドン省は越屈指の農業省として、今後の発展が期待されている

### 普及・実証事業の内容

- ラムドン省農業の最重要課題は、ポストハーベストの脆弱性である
  - 作物の品質は高いが、販売方法が未整備で高い価格で売れない
- 同省5ヵ年計画でポストハーベストセンター創設を重要施策に掲げている。本事業では当センターの中核機器・選果機を導入・活用・普及を目指す
  - ①選果機のローカライズ/導入
  - ②選果された作物のマーケ支援
  - ③選果機の普及体制/計画を構築

### 提案企業の技術・製品



### 製品・技術名

- ①日本式選果機
  - ・サイズ・色合等により農作物を選別・区分する
- ②高品質野菜マーケティング・ノウハウ
  - ・選果された農作物を適切なチャネルに販売する

### 事業概要

相手国実施機関:

ラムドン省人民委員会

事業期間: 2016年1月~2017年4月

事業サイト: ラムドン省

### ベトナム国側に見込まれる成果

- ポストハーベスト強化による農作物の高付加価値化実現
  - ポストハーベスト強化を通じ「ダラット野菜」ブランディングを図り、高付加価値化を実現
- 農作物の高付加価値化実現による同省農業セクター全体の収入向上
  - 高付加価値の農作物を市場に安定供給することにより農家等の収入が増加
- 競争力強化による輸出ポテンシャルの拡大

### 日本企業側の成果

#### 現状

- ベトナムからは、ドラゴンフルーツ(ロンアン省等)、マンゴー(ドンタップ省等)を日本へ輸入
- タイで農作物の生産を実施

#### 今後

- ラムドン省の農作物(トマト等)を現地のMTへ販売/日本を含む近隣国へ輸出
- (同省農作物のコスト・販売価格次第で、)ラムドン省で農作物を自社生産し、生産~輸出事業を展開